

1. 科目名 (単位数)	文章表現 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1107
2. 授業担当教員	加藤 由香子		
4. 授業形態	講義、グループワーク、演習 (論作文)、発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>大学での講義及び演習 (ゼミ) では、レポートを書いたり発表したりという表現力が要求される。この授業では、大学での学習や研究に必要な「書く」技術の基礎訓練を行うことをねらいとしている。</p> <p>したがって、目標とされるのは、文学的表現や美文調の修辞等ではなく、むしろ簡潔で明快な文章の表現法である。文法・文字表記の正しさ、語彙選択の適切さ、表現の的確さ、わかりやすさ、文章構成の明確さ、論理の一貫性などに重点をおいて学習する。</p> <p>本科目の授業を通じて表現力やコミュニケーション能力を養うことは、大学段階にとどまらず、今後の社会でますます重要となってくるものであることを認識する必要がある。</p>		
8. 学習目標	<p>以下について学習・理解し、レポート・論文が書けるようになることを学習目標とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 コメントペーパーやレポート・論文等の書き方に関する基礎的・基本的事項を理解し説明できるようになる。</li> <li>2 わかりやすい言葉 (表現方法) で、明瞭で論理的な文章を書く技術を習得する。</li> <li>3 実践的な訓練を通して、自分の考えや意見を論理的に述べる文章表現力を身に付ける。</li> <li>4 定評のあるオピニオン誌の論文や新聞の社説などに触れ、現実の捉え方やものの見方を学ぶ。</li> <li>5 文章の読解力と文章の構成力を養い、文章表現に対する苦手意識を払拭する。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	「14. 授業展開及び授業内容」の「事前学習」「事後学習」の項目をよく確認すること。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】河野哲也著『レポート・論文の書き方入門 (第4版)』慶應義塾大学出版会、2018。 その他、必要に応じてプリント資料を配付する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コメントペーパーやレポート・論文等の書き方に関する基礎的、基本的事項を理解しているか。</li> <li>2. 分かりやすい表現方法や明瞭かつ論理的な文章を作成する力がついたか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 積極的態度 (発言、討議、発表、取り組み等) 総合点の40%</li> <li>2 レポート (小課題・コメントペーパー等を含む) 総合点の60%</li> </ol> <p>上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>(1) 授業では、音読や討議、グループワーク等を取り入れながら、授業課題として提出する文章を書く活動を行う。真剣に取り組むとともに、意欲的かつ積極的に参加すること。</p> <p>(2) 日頃から新聞や本を読む等、できるだけ活字に親しむ機会をつくること。さらに、政治、経済、教育、福祉、環境問題等に関心を向け、日常生活の中の諸問題に対して自分の考えが持てるように努力すること。</p> <p>(3) 宿題や課題レポート等には誠実に取り組み、提出期限を守ること。</p> <p>(4) 携帯電話や私語等周りの迷惑になる行為は慎むこと。</p>		
13. オフィスアワー	授業時に告知		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (シラバス・授業の進め方・宿題・期末課題の確認) 自己紹介文の作成	事前学習	自己紹介できるよう資料を集め、各自発表し、自己アピールできるようにする。
		事後学習	発表した自己紹介文を清書して提出する。
第2回	事実か意見か (プリント使用)	事前学習	配布プリントの問題に答える。
		事後学習	学習内容を振り返り、ノートにまとめる。
第3回	意見文の作成① (文章の型)	事前学習	配布資料を熟読し、内容を把握する。
		事後学習	作成した文章を清書して提出する。

第4回	意見文の作成②（問題提起の仕方）	事前学習	配布資料を熟読し、自分の意見をまとめておく。
		事後学習	作成した文章を清書して提出する。
第5回	説明文の作成（プリント使用）	事前学習	配布資料を読み、内容を把握する。
		事後学習	学習内容を振り返り、ノートにまとめる。
第6回	テキスト批評①（要約文の作成）	事前学習	配布資料から批評するテキストを選んでおく。
		事後学習	要約文を清書して提出する。
第7回	テキスト批評②（問題提起と議論）	事前学習	関心を持った主張を書き出し、発表できるように準備する。
		事後学習	問題提起と議論を清書する。
第8回	テキスト批評③（発表）	事前学習	前時に作成した文章を発表する。
		事後学習	他の人の発表についてのコメントを書いて提出する。
第9回	レポートの構成（プリント使用）	事前学習	配布プリントの問題に答える。
		事後学習	学習内容を振り返り、ノートにまとめる。
第10回	引用の仕方（プリント使用）	事前学習	配布プリントの問題に答える。
		事後学習	学習内容を振り返り、ノートにまとめる。
第11回	課題レポートの作成①（構想、計画、材料収集等）	事前学習	各グループで、課題レポートのテーマを決める。
		事後学習	テーマをもとに、構想を練り、材料収集などについて話し合う。
第12回	課題レポートの作成②（下書き、推敲）	事前学習	レポートの構成を考える。
		事後学習	グループでお互いのレポートを読みあい、より推敲を重ねる。
第13回	課題レポートの作成③（清書）	事前学習	レポートを推敲する。
		事後学習	次時からの発表についての準備をする。
第14回	課題レポートの発表、ディスカッション	事前学習	意見交換ができるよう準備する。
		事後学習	他の人の発表についてコメントを書いて提出する。
第15回	まとめ、授業評価	事前学習	これまでの授業内容を振り返り考えをまとめる。
		事後学習	ノート、作成した文章、プリントを読み返し、今後のレポート作成に役立てる。